



令和6年7月29日

報道関係各位

～福生市の学校教育の充実を支援～

しみずゆうじ

清水 勇司 氏から福生市へ

理科教育振興のための大型双眼顕微鏡が寄贈されます

市内在住の清水勇司氏が加藤市長を表敬訪問し、三眼タイプの大型双眼顕微鏡を福生市に寄贈していただくことに伴い、8月6日（火）に市役所で寄贈式を行います。

寄贈品は、理科教育における学習活動のより一層の充実に向け、活用します。

■寄贈概要

子どもたちが「なぜだろう?」「どうしてだろう?」と自分で考えたり、教科書や図鑑で調べる習慣をつけたりすることは、学ぶ力を身につけるうえで大切であるという考えにより学びのツールとして、大型顕微鏡1台を寄贈していただきます。

カメラ撮影が可能な三眼タイプであり、観察がしやすく子どもたちがミクロの世界を知り、驚きから得る学びを通して、理科への関心を深めることができます。寄贈品は、市内中学校の授業等で活用します。



■寄贈式について

【日時】8月6日（火）午後2時～

【場所】市役所第一棟4階市長応接室

【出席者】加藤市長、石田教育長、教育部長、教育部参事

【贈呈者】清水勇司氏

【問合せ】学務課学務・給食係 Tel042-551-1948